

4月6日に開催された「りんご防除予察会議」の内容についてご連絡いたします。

定期防除 第1回（展葉期）防除について

一般栽培

散布量：10a当り 300ℓ

- ①ハーベストオイル 100倍 ダニ 1,000ℓあたり10ℓ
- ②スミチオン水和剤40 1,000倍 殺虫 1,000ℓあたり1kg

散布期間：4月8日～12日

※芽出し前にハーベストオイル50倍で散布した場合は、ハーベストオイル100倍を省略できる。

※カイガラムシ発生園地で芽出し前にハーベストオイル50倍を散布できなかった園地では、アプロードフロアブル1,000倍を混用して散布する。

※モニリア病の発生が気になる園地ではトップジンM水和剤1,500倍の混用を検討する。

定期防除 特別散布（花蕾着色期）について

一般栽培

散布量：10a当り 400ℓ

- ①カナメフロアブル 4,000倍 殺菌 1,000ℓあたり250ml

散布期間：4月18日～22日

※降雨後の散布が効果的なので、天気予報を確認し散布する。

※黒星病が心配される場合は散布に努める。

今回の防除ポイント

【腐らん病防除について】

腐らん病を確認したらすぐにせん除し、感染源を絶ってください。病患部をそのまま放置すると柄胞子を飛散し重要な感染源になるので病患部は発見次第せん除、削り取り等、適切に処置しましょう。

昨年カイガラムシが発生している園地では、アプロードフロアブルは確実に散布するよう検討しましょう。（マシン油50倍散布してない場合）

◆次回予察会議：令和8年4月20日（月）18：00～

（注）りんご以外の作目に農薬が飛散しないよう注意してください。

（注）農作業事故には十分注意し作業を行ってください。

J A いわて中央 紫波：TEL676-3490 矢巾：TEL697-6211
都南：TEL638-0011 盛岡：TEL656-3700 本所：TEL673-7485